

## ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

## 一般質問

高橋眞千子 議員



### 問

脳外科医確保の取り組みは

### 答

脳外科専門医の配置の必要性を訴える



**問** 遠紋地区から脳外科医師がいなくなつて2年になります。昨年1年間で北見に搬送された脳卒中患者数は、65件にもなっています。脳外科医師確保に向けた町長の考えは。

遠紋地区から脳外科医師がいなくなつて2年になります。昨年1年間で北見に搬送された脳卒中患者数は、65件にもなっています。脳外科医師確保に向けた町長の考えは。

### 町長

脳卒中の発症に対しては早期治療が必要であり、地元の医療機関に脳外科医師が常駐していないことに大変憂慮しがたい事態があると認識しています。

### 再問

北見遠軽間のバスもなくなくなり、脳外科の医師もいなくなりました。脳外科医師が確保できるまでの間だけでも、北見遠軽間に週2、3回通院バスのような形で走らせることはできませんか。

### 町長

どのくらい需要があるのかも含め、今後検討すべきだと思いますので、まずは実態を調べます。

### 問

武道等、必修化にか  
かる環境整備は  
必修化に向け準備は  
進めています

### 答

### 問

新年度から、中学校1・2年生は、体育の授業で武道とダンスが必

### 教育長

今年4月から

の武道、ダンスの必修化に向けて、移行期間である平成21年度から23年度

修となります。男女共に柔道や相撲など武道の授業を受けますが、以下の点について今後の取り組みは。

① 教師に対し、町として研修や講習、指導などが行われていますか。また、今後開催する考えは。

② 外部指導者等の協力の考えは。

③ 用具などの費用は保護者負担ですか。

④ 安全に活動できる環境は十分整っていますか。

の3年間で武道を取り入れている学校もあり、準備を進めてきています。

① 町としては行つていませんが、北海道教育委員会が実施していますので、積極的に参加するよう働きかけます。

② 現在、白滝中学校の合気道の授業で外部指導者の協力をいただいています。また、町内の柔道に関係する方やダンスをされている方から、要望があればお手伝いや協力をさせていただきたいという話も受けています。

③ 柔道着などは、体育と同様の取り扱いとし、個人負担としています。

④ 安全な武道の授業に当たっては、適切な実施場所の確保、設備の安全確認、日々の安全点検の励行などを行います。

## ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

## 一般質問

山田 和夫 議員



**問** 町内企業の経営は、国の資金が東日本大震災復興中心に流れる中、厳しい経営環境下にありま  
す。  
町内経済の活性化を図るためにも、企業振興促進条例の助成内容を見直し、さらに充実できませ  
んか。  
また、町内の個店商店は売り上げが伸びず、非常に経営が苦しいと聞いています。プレミアム付商品券に再度取り組んではどうですか。

**答** 21年度で終了予定としていたものを25年度まで延長して企業振興に努めてきました。町の財政を考えると現状で目一杯と考えています。  
本年は、昨年に引き続きプレミアム付建設券事業に取り組み活性化を図ることとしており、プレミアム付商品券事業は建設券事業の状況を見ながら判断します。

**問** 町道維持・除排雪事業一括委託方式採用を組合設立地域から採用を進めている  
**答** 国は、公共事業縮減を受け、本町でも公共事業発注が減少しています。  
業者の中には、建設機械を自社保有できなかつたり台数を減らすところも出てきています。  
特に、除排雪機械不足も予想されることから、町道維持・除排雪一括委託方式の採用が全国で多く見られます。本町でもこの方式の採用を進めるべきではないですか。

**町長** 排雪機械不足は全国共通の課題です。本町でも、機械と運転従事者の雇用確保を目的に、地域の除排雪委託業者自らが組合を設立してきており、白滝及び生田原地域では一括委託方式を採用しています。  
**問** 公住建設時のシックハウス対策は  
**答** 国の基準に基づく建材使用等に対応する  
**問** シックハウス症候群の発症は、合板建材等の使用が原因です。使用建材の厳格化対策をすべきです。  
**町長** 公営住宅整備基準の中で、使用材料は全て国交省で定める「揮発性化学物質発散量」の最

**問** 町内企業への助成拡充で経済の活性化を  
**答** 企業振興補助金とプレミアム付建設券発行事業で活性化を図る

も少ない「フオースター（四つ星）」建材とされ、換気も24時間換気が義務付けられています。  
また、工事完成時の「化学物質・室内濃度測定」も義務化され、実施してきています。

### ●ホルムアルデヒド（CH<sub>2</sub>O）発散建築材料の区分

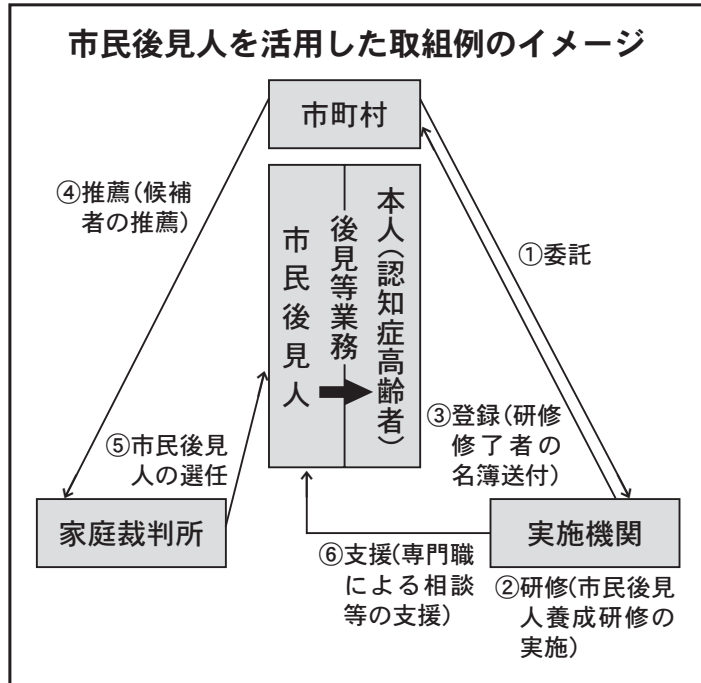
建築材料の区分	CH <sub>2</sub> O発散速度	JIS・JASの表示記号	内装仕上げの制限
建築基準法の規制対象外	5μg/m <sup>3</sup> h以下	F☆☆☆☆	制限なし
第3種CH <sub>2</sub> O発散建材	5～20μg/m <sup>3</sup> h以下	F☆☆☆	使用面積が制限
第2種CH <sub>2</sub> O発散建材	20～120μg/m <sup>3</sup> h以下	F☆☆	
第1種CH <sub>2</sub> O発散建材	120μg/m <sup>3</sup> h超	表示なし	使用禁止

## ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

## 一般質問

阿部 君枝 議員



問

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障がいなどで判断能力が十分でない人の財産管理や身上監護契約、遺産分

配などの法律行為等を保護し支援する制度です。国は、利用促進のために自治体の長が後見人を立てる場合、要件の大幅

問

市民後見人の検討と周知を進めるべき

答

他の自治体を参考にし、今後の課題としたい

緩和や、成年後見制度利用支援事業の創設に取り組んでいます。

援の充実を図る考えはありますか。

町長

① 高齢化率の上昇と共に、見守りを必要とする方々の支援の一つとして取り組んでいるところであり、過去に町長が申立人として申請した事例があります。

② 今後、高齢者人口の増加、障がい者の社会参加の進展につれ、同制度の活用が重要ですが、今後の課題についての考え

は、③ 横浜市では、後見的支援を要する障がい者支援条例を施行しています。本町でも条例を設けて支

援を要する障がい者支援条例を施行しています。本町でも条例を設けて支

援を要する障がい者支援条例を施行しています。本町でも条例を設けて支

再問

遠軽町は障がい者施設、高齢者施設等が多いと思います。市民後

見人の養成や研修を実施していく必要性の高い町だと思えます。検討と周知は共に進め、少なくとも制度化に向けて実態調査をすべきです。

町長

他の自治体の事例を調べながら、今後の課題とします。



# ここが聞きたい!!

議員本人の原稿を尊重しています。

## 一般質問

岩澤 武征 議員



問

中学校体育の武道必修化に伴う  
安全策は

答

安全確保のため指導体制、指導  
方法の工夫を周知する

問

今年の4月から中学1・2年生の体育で本格実施される武道必修化について、道教委のまとめでは、道内7割の学校が柔道を選択することが分かりました。

どんな種目にもケガはつきものですが、特に柔道はケガや事故につながりやすいという心配が保護者や教育現場から出されています。

現実に、1983年度から2010年度までに、授業や部活動中の柔道による死亡事故は、全国の中学・高校で114件あります。

町内の中学校での武道

の種目はどのようになっていますか。また、授業として実施されることから、柔道以外の種目で安全を守るためどのような対策が取られていますか。

教育長

平成24年度から本格実施となる中学校体育授業の武道の種目について、分校も含めた中学校7校中、柔道選択4校、相撲選択2校、相撲と合気道2種目選択1校となっています。

柔道及び柔道以外の種目の安全対策ですが、全ての体育活動には人為的要因や設備の状況など、様々な要因によって事故

やケガが発生する可能性は常に伴っていることから、これまでも体育の授業では、安全に十分配慮し指導してきています。

安全な武道の授業に当たっては、適当な実施場所の確保、設備の安全確認、日々の安全点検の励行と共に、生徒の健康管理と安全を確保するための指導体制、指導方法の工夫についても、各中学校に周知することはもとより、北海道教育委員会

が主催する武道等の各種講習会への教員の参加も働きかけていきます。

再問

これまで町内でのケガや事故はなかったのでしょうか。

北海道柔道連盟事務局長は「半日や一日程度の研修では安全性の確保は難しい」と言っています。先生の研修回数は何回くらいですか。

道教委は「教員が指導内容を決めてほしい」としています。柔道協会などの協力で「子どもの安全を守る」ため相談する場を作ってはどうか。事故防止のため、第三者委員会を作ってケガや事故の検証をするようにしてはどうでしょうか。

教育長、教育部次長

捻挫や打撲、足の指の骨折など5件の事例があります。

研修会への参加は、1人の先生が2回ほどと聞いています。

相談する場については、行政主導でやることでの別の課題もあるので、学校や担当教師の要望に添えていきます。

小さい事故も報告を受けていますし、今は第三者で検討することは考えていません。

### ◎中学校武道・ダンスの必修化

文部科学省では、平成20年3月28日に中学校学習指導要領の改訂を告示。新学習指導要領では中学校保健体育において、武道・ダンスを含めたすべての領域を必修とすることとし、2012年度から中学校での武道・ダンスが必修化されました。